**理解度確認テスト（火災爆発防止の取組）**

|  |
| --- |
| 回答と解説 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 問題番号 | 正解 | 簡単な解説 |
| 問1 | ① ② ③ ④ ⑤ ⑦ | ⑥は、「爆弾の爆発」の絵表示 |
| 問2 | ① ② ③ | ポスター「化学物質取り扱い時には絵表示を確認！」を参照 |
| 問3 | ① ③ ④ | 「空気中の酸素」ではなく「酸素供給体」ともいう |
| 問4 | ① ③ ⑤ ⑥ | その他、摩擦なども着火源になる。 |
| 問5 | ① ② ③ ④ ⑤ | その他、帯電防止服や帯電防止靴などを使用し、静電気の帯電を防ぐ対策もある。 |
| 問6 | ① ② ③ ④ | 一般的に、異なる種類の物質が接触した後、分離することで発生する。 |
| 問7 | ② ④ ⑤ | ゴムは絶縁体であるため、帯電しやすくなる。湿度は50%以上が望ましい。塩ビも絶縁体であるため、帯電しやすくなるため、床に敷かないようにすること。 |
| 問8 | ① ③ | 基本的に爆発限界以下であれば爆発は起こらない。しかしながら、ちょっとした気流の変化などで化学物質の気中濃度が変化する可能性があることに注意。 |
| 問9 | ① ② | ポスター「化学物質取り扱い時には絵表示を確認！」を参照 |
| 問10 | ① ② |